

WHOが「医療従事者の最大の提供国」と評価したキューバ

富山栄子（国際交流・平和フォーラム代表）



アフリカ 32 カ国に 4048 人のキューバ人医師・看護師

西アフリカの Ebola 出血熱が世界的脅威になっています。医療従事者も犠牲になるなど困難さが緊急対応を難しくしています。世界保健機関（WHO）によれば、医療従事者約 280 人、感染した人の半数以上が死亡しています。10 月、キューバは 461 人の医師団をシエラレオネ、ギニア、リベリアに派遣しました。志願者 1 万 5 千人から選抜されました。

29 日・30 日にはハバナで「Ebola についての国際会議」が開かれ（ALBA*1 主催）、米国を含む 32 カ国から 250 人以上の専門家が参加しました。この問題は西アフリカだけで解決できるものではなく、国連と WHO とに協力した国際的支援が必要だという認識から開催されました。WHO はキューバを「医療従事者の最大の供給国」と評価しています。

もちろん、日本の安倍晋三首相あてにも、リベリアのサーリーフ大統領から緊急医療隊の派遣を要請する書簡が 9 月 10 日付けで送付されています。

アフリカとキューバの関係は緊密です。過去 50 年間、アフリカ大陸 39 カ国で 7 万 6 千人以上の医療従事者が診療、完全無料で 45 カ国から医学生を招聘し、3392 人の医師を養成しました。70 年代からはエチオピア、ウガンダ、ガーナ、ガンビア、赤道ギニア、ギニア・ビサウなどの国々に医学校を建設しています。

今、アフリカ 32 カ国で 4048 人のキューバ人医師・看護師が働いています。*2 またアンゴラでは 70 年代、80 年代を通じて南アフリカのアパルトヘイトと右派ゲリラと闘うため 30 万人のキューバ人が戦闘に参加しました。犠牲になった人もいます。その他、教育・スポーツ・文化の分野で協力した人を含めると 40 万人以上になります。

ちなみにキューバの人口は 1100 万人です。なぜ小国がこれほどの貢献ができるのでしょうか？ もちろん、キューバ人にはアフリカ人の血が流れています。植民地支配・奴隷制を通じて農場で、工場で、金持ちの家で暴力的な搾取を受けながら生き延びてきています。これは全ラテンアメリカ・カリブ海諸国も同じです。

キューバ人はよく「アフリカに大きな借りがある」と言います。社会発展がアフリカの人的・物的資源の強奪なしにはありえなかったからです。

全世界の発展した資本主義国にも同じことが言えます。植民地支配・新植民地支配なくして資本主義の発展はありません。20 世紀後半、アルジェリアの独立戦争か

ら南アのアパルトヘイト体制敗退まで西側諸国はどれだけ軍事介入し、軍産複合体を繁栄させてきたのでしょうか？ 人的損害を強制したのでしょうか？ エネルギー・鉱産資源、希少金属、農産物など先端産業を維持し、現代人の生活を潤すため多国籍企業はどれほどの利益をアフリカから享受してきたのでしょうか？ 私たち市民は携帯電話（タンタル）やチョコレート（カカオ豆）やコーヒーのない暮らしを想像できますか？

西アフリカへの医師派遣に 1 分の躊躇もなかった

Ebola 熱に戻ります。この病気は 40 年も前の 70 年代に発見されています。しかし、豊かな国の医学界や製薬会社は治療法にもワクチン開発にも積極的ではありませんでした。利潤が小さいため怠慢でした。コストやパテントに縛られてもいます。

一方、キューバでは「ペドロ・コウリ熱帯病研究所」が中心になって今回、医療従事者に対 Ebola の集中訓練を行いました。さらにラテンアメリカ・カリブ海諸国に対して予防措置を高めるための人員派遣と教育を行っています。10 月 20 日には ALBA 諸国の首脳が緊急会合し、地域として団結して Ebola 熱に対処し、予防してこうと決議を採択したのです。

すべての公職から今は退いているフィデル・カストロ同志は「西アフリカに医師を派遣することに（保健省は）1 分の躊躇もなかった」と 10 月 17 日に書いています。「意識を持つ人ならばだれもが、危険な任務を実行するため高度に訓練された人員にリスクが伴うような政治的決定がなされた場合、それは高いレベルの責任を意味するということを知っている」と説明しています。

キューバは革命勝利の翌年、チリの地震災害に支援を行いました。アルジェリア独立戦争時の 63 年には負傷者を救うために医師団を送りました。

革命はいつも連帯の思想を実践にかえてきました。それを支えたのは国内の医療制度、平等な教育制度、雇用・労働者保護政策、富の偏りのない社会の建設です。基礎は社会主義制度です。

これからもキューバに注目です。

*1 04 年 12 月、チャベス・ベネズエラ大統領とフィデル・カストロ議長との間で「アメリカ諸国民のためのポリバル計画」が合意され、医師派遣と石油供給プログラムを開始した。のちにボリビア・エクアドル・ニカラグアなどが加わり、現在は 9 カ国が加盟している。「計画」から「同盟」に改称、経済・文化協力を実施している。10 周年記念会合が来る 12 月 14 日、ハバナで開かれる。

*2 キューバ人医療従事者は現在、世界 66 カ国で 50731 人いる。